

世界と 話そう!

~ leciono 1 ~

今月の動詞

エ ス テ イ

esti

①…である

②ある、いる、存在する

ミ エスタス エン カ メ オ カ

Mi estas en Kameoka.

私は亀岡にいます。

ミ エスティス エン カ メ オ カ

Mi estis en Kameoka.

私は亀岡にいました。

ミ エストス エン カ メ オ カ

Mi estos en Kameoka.

私は亀岡にいますでしょう。

■動詞の時制

動詞の原形の語尾は -i の形をとります。語尾の変化により時制を表すことができます。

〈現在〉 -as estas います

〈過去〉 -is estis いました

〈未来〉 -os estos いるでしょう (予定)

■人称代名詞

ミ = 私は ニ = 私たちは ヴィ = あなた / あなたたちは リ = 彼は シ = 彼女は

ミ エスタス オ オ モ タ ノ

Mi estas Oomotano.

私は大本信徒です。

ヴィ エスティス マル サ ナ

Vi estis malsana.

あなたは病気でした。

ヌ ン ヴィ エスタス サ ナ

Nun, vi estas sana.

今、あなたは健康です。

シ エスタス トレ ベーラ

Ŝi estas tre bela.

彼女はとても美しい。

リ エスタス アルタ

Li estas alta.

彼は背が高い。

【単語】 en ~ = ~で Oomotano = 大本信徒 malsana = 病気の
nun = 今 sana = 健康な tre = とても bela = 美しい alta = 背の高い

今月の動詞

ハ ヲ ヲ ヲ
havi

持っている、持つ
身につけている、ある、
受ける、催す、得る (他)

**世界と
話そう!**

~ leciono 2 ~

ミ ハーヴァス ラ ヴォルターロン
Mi havas la vortaron.

私は辞書を持っています。

ミ ハーヴァス ヤーロイン
Mi havas 35 jarojn.

私は 35 歳です。

ミ ハーヴォス ヤーロイン チャーレ
Mi havos 36 jarojn ĉijare.

私は今年 36 歳になります。

ミ ハーヴァス フィーロイン
Mi havas 2 filojn.

私には息子が 2 人います。

ニ ハーヴィス ラ クンヴェーノン
Ni havis la kunvenon.

私たちはミーティングを行いました。

ミ ハーヴィス カプドローロン
Mi havis kapdoloron.

私は頭痛がしました。

ミ ハーヴィス ラ アクツィデントン
Mi havis la akcidenton.

私は災難に遭いました。

■目的格の -n

havi のように他動詞で目的語をとる場合、目的語となる名詞の語尾には、日本語の「～を」に当たる n がつきます。 [例] vortaro+n= 辞書を

■数字

ウーヌ ドゥ トゥリ クヴァル クヴィン セス セブ
unu = 1 du = 2 tri = 3 kvar = 4 kvin = 5 ses = 6 sep = 7
オク ナウ デク デク ウーヌ トゥリデク クヴィン
ok = 8 naŭ = 9 dek = 10 dek unu = 11 tridek kvin = 35
トゥリデク セス ナウ デク ナウ ツェント ミル ヌーロ
tridek ses = 36 naŭdek naŭ = 99 cent = 100 mil = 1000 nulo = 0

■複数の -j

名詞の語尾に j がつくと、複数を表します。 [例] filo+j= 息子たち

■la(定冠詞)

特定の事物を示す名詞の前に付けます。

【単語】 vortaro = 辞書 jaro = 年 ĉijare = 今年に filo = 息子
kunveno = 会合・ミーティング kapdoloro = 頭痛 akcidento = 災難

今月の動詞

マ ン ズ
manĝi 食べる

世界と
話そう!

~ leciono 3 ~

モ ル ガ ウ ミ マ ン ズ ヨ ス ラ ク ー コ ン

Morgaŭ mi manĝos la kukon. 明日、私はケーキを食べます。

ホ ディ ー ア ウ ミ マ ン ズ ャ ス ラ ヴ ェ ス ベ ル マ ン ズ ヨ ン ク ン ヴ ィ

Hodiaŭ mi manĝas la vespermanĝon kun vi.

今日、私はあなたと夕食を食べます。

ヒ エ ー ラ ウ ミ マ ン ズ ス ラ ヴ ェ ス ベ ル マ ン ズ ヨ ン ク ン リ

Hieraŭ mi manĝis la vespermanĝon kun li.

昨日、私は彼と夕食を食べました。

タ グ マ ン ズ ヨ エ ス テ イ ス ボ ン グ ス タ

Tagmanĝo estis bongusta.

昼食はおいしかったです。

チュ ヴ ィ マ ン ズ ス マ テ ン マ ン ズ ヨ ン

Ĉu vi manĝis matenmanĝon?

あなたは朝食を食べましたか？

ミ ネ マ ン ズ ス マ テ ン マ ン ズ ヨ ン

Mi ne manĝis matenmanĝon.

私は朝食を食べませんでした。

マ ン ズ ユ マ テ ン マ ン ズ ヨ ン

Manĝu matenmanĝon!

朝食を食べなさい！

■疑問文 Ĉu ~ ?

Ĉu を文頭に置くと、疑問文になります。

[例] Ĉu vi manĝis la kukon? (あなたはケーキを食べましたか?)

■命令文 -u !

動詞の語尾を -u にすると、命令文になります。

[例] manĝi — manĝu

Manĝu la legomon! (野菜を食べなさい!)

Ne manĝu la kukon! (ケーキを食べてはいけません!)

【単語】 morgaŭ = 明日 kuko = ケーキ・お菓子 hodiaŭ = 今日
vespermanĝo = 夕食 kun = ~と hieraŭ = 昨日 tagmanĝo = 昼食
matenmanĝo = 朝食 legomo = 野菜

今月の動詞

イーリ
iri

行く

世界と
話そう!

~ leciono 4 ~

ミ イーラス アル ラ レルネーヨ ホディーアウ
Mi iras al la lernejo hodiaŭ.

今日、私は学校に行きます。

ヒエーラウ ミ ネ イーリス アル ラ レルネーヨ
Hieraŭ mi ne iris al la lernejo.

昨日、私は学校に行きませんでした。

チュ ヴィ イーロス アル ラ オフィツェーヨ
Ĉu vi iros al la oficejo?

あなたは事務所に行きますか？

イエス ミ イーラス アル ラ オフィツェーヨ チウターゲ
Jes, mi iras al la oficejo ĉiutage.

はい、私は毎日事務所に行きます。

ミ イーリス アル ラ リブレーヨ サバーテ
Mi iris al la librejo sabate.

私は土曜日に本屋に行きました。

ニ イール アル ラ カフェーヨ
Ni iru al la kafejo!

喫茶店に行きましょう！

■場所を示す -ejo

動詞（または名詞）に -ejo が付くと「～する場所」を意味します。

[例] ^{レルニ}lerni (学ぶ) — ^{レルネーヨ}lernejo (学校)、^{オフィツィ}ofici (～の職務をとる) — ^{オフィツェーヨ}oficejo (事務所)、
^{リブロ}libro (本) — ^{リブレーヨ}librejo (本屋)、^{カーフォ}kafo (コーヒー) — ^{カフェーヨ}kafejo (喫茶店)、
^{ネツエーシ}necesi (必要とする) — ^{ネツエセーヨ}necesejo (トイレ)、^{クイーリ}kuiiri (料理する) — ^{クイレーヨ}kuirejo (台所)、
^{マンヂ}manĝi (食べる) — ^{マンヂェーヨ}mangejo (食堂)、^{バルキ}parki (駐車する) — ^{バルケーヨ}parkejo (駐車場)
^{キーエ}Kie estas ^{ネツエセーヨ}necesejo? (トイレはどこですか?)

■曜日の名前

^{ディマンチヨ}dimanĉo = 日曜日 ^{ルンド}lundo = 月曜日 ^{マルド}mardo = 火曜日 ^{メルクレード}merkredo = 水曜日
^{ジャウド}ĵaŭdo = 木曜日 ^{ヴェンドレード}vendredo = 金曜日 ^{サバート}sabato = 土曜日

[例] ^{ホディーアウ}Hodiaŭ estas ^{エスタス}estas ^{ルンド}lundo. (今日は月曜日です。)

^{ヒエーラウ}Hieraŭ estis ^{エスティス}estis ^{ディマンチヨ}dimanĉo. (昨日は日曜日でした。)

【単語】 al = ～に ĉiutage = 毎日 sabate = 土曜日に kie = どこに

今月の動詞

パ ロ ー リ

paroli

話す、告げる 等

世界と
話そう!

~ leciono 5 ~

ヴィ パローラス トロ ラウテ

Vi parolas tro laŭte.

あなたは大きすぎる声で話します。

ヴィ パローラス トロ マルラウテ

Vi parolas tro mallaŭte.

あなたは小さすぎる声で話します。

ボンヴォール パローリ プリ マルラビーデ

Bonvolu paroli pli malrapide.

もっとゆっくり話してください。

チュ ヴィ パローラス エスペラントン

Ĉu vi parolas Esperanton?

あなたはエスペラントを話しますか?

イエス ミ パローラス エスペラントン

Jes, mi parolas Esperanton.

はい、私はエスペラントを話します。

ミ パローラス アンカウ ラ アンگران

Mi parolas ankaŭ la anglan.

私は英語も話します。

ニ パロール ムルテ

Ni parolu multe!

たくさん話しましょう!

■反対の意味を示す mal-

単語の頭に mal- が付くと反対の意味を表します。

[例] laŭte(音量が大きく) — mallaŭte(音量が小さく)、 rapide(速く) — malrapide(遅く)、

bone(良く) — malbone(悪く)、 pure(清潔に) — malpure(不潔に)、

sana(健康な) — malsana(病気の)、 alta(背が高い) — malalta(背が低い)、

fermi(閉める) — malfermi(開ける)、 aperi(現れる) — malaperi(消える)

■国の名前・人・言葉

[例] Japanio = 日本 la japana (lingvo) = 日本語 japano = 日本人

Koreio = 韓国 la korea (lingvo) = 韓国語 koreo = 韓国人

Usono = 米国 la angla (lingvo) = 英語 usonano = 米国人

【単語】 tro = 〜すぎる pli = もっと multe = たくさん lingvo = 言葉

今月の動詞

ヴィーディ
vidi (…が)見える、(…を)見る、
(人に)会う、(…に)気付く、
(…と)思う、分かる (他)

世界と
話そう!

~ leciono 6 ~

ミ ヴィーディス フィーショイン エン ラ リヴェーロ	Mi vidis fiŝojn en la rivero.	私は川で魚を見ました。
ミ ヴィーダス ラ フローロン チーウマテーネ	Mi vidas la floron ĉiumatene.	私は毎朝、花を見ます。
ミ ヴィーディス スィニョーロン タ ナ カ	Mi vidis sinjoron Tanaka.	私は田中氏に会いました。
ミ ヴィーディス ケ リ エスタス ヴィーア パトロ	Mi vidis, ke li estas via patro.	私は彼があなたの父だと分かりました。
ミ チョーヤス ヴィーディ ヴィン	Mi ĝojas vidi vin.	あなたにお会いできてうれしいです。
ミ ヴィーディス ケ ヴィ ヴェーニス	Mi vidis, ke vi venis.	私はあなたが来たと気付きました。

■自然を表す単語

リヴェーロ	フローロ	モン ト	マーロ	ラーゴ	フォント
[例] rivero = 川	floro = 花	monto = 山	maro = 海	lago = 湖	fonto = 泉
スーノ	ルーノ	テーロ	ヴェント	ヘルボ	アルボ
suno = 太陽	luno = 月	tero = 土	vento = 風	herbo = 草	arbo = 木

■女性を示す接尾辞 -in-

	スィニョーロ	スィニョリーノ	パトロ	パトリーノ		
[例]	～氏・さん (男性/女性) = sinjoro / sinjorino、父/母 = patro / patrino					
おじ/おば	オンクロ	オンクリノ	フィーロ	フィリーノ	エッゾ	エッジーノ
	onklo / onklino、息子/娘 = filo / filino、夫/妻 = edzo / edzino					
兄 (弟) / 姉 (妹)	フラート	フラティノ	カート	カティノ		
	frato / fratino、雄ネコ/雌ネコ = kato / katino					

※ sinjoro/sinjorino は s-ro/s-ino と省略して表されることが多い

■従属接続詞の ke

ke の後には主語+動詞が続き、文と文をつなげます。この場合、「~ (ke 以下) と / ということ」と訳します。

フィーショ	チーウマテーネ	ヂョーイ	ヴェーニ
【単語】 fiŝo = 魚	ĉiumatene = 毎朝	ĝoji = 喜ぶ・うれしい	veni = 来る

今月の動詞

ヴェーニ
veni

来る、やってくる、届く、
(時期が)到来する、行き着く、
(結論などに)達する (他)

世界と
話そう!

- leciono 7 -

リ ヴェーノス エル トキーオ エン セ プ テ ム ブ ロ

Li venos el Tokio en septembro. 彼は9月に東京から来る予定です。

ラ テ ム ポ ネ ヴェーニス アンコーラウ

La tempo ne venis ankoraŭ. まだ時期が来ていません。

ラ フォルタ ブルーヴォ カイ ヴェント ヴェーニス

La forta pluvo kaj vento venis. 強い雨と風がやって来ました。

ニ ヴェーニス アル ラ コンクルード

Ni venis al la konkludo. 私たちは結論に達しました。

ルーモ ヴェーニス デ ラ ルムトゥーロ

Lumo venis de la lumturo. 灯台から光が届きました。

ボンヴォーレ ヴェーヌ チ ティーエン

Bonvole venu ĉi tien. ここへ来てください。

■月の名前

[例] ヤヌアーロ フェブルアーロ マルト アプリーロ マーヨ
januaro = 1月 februaro = 2月 marto = 3月 aprilo = 4月 majo = 5月

ユニーオ ユリーオ アウグスト セプテムブロ
junio = 6月 julio = 7月 aŭgusto = 8月 septembro = 9月

オクトブロ ノヴェムブロ デツェムブロ
oktobro = 10月 novembro = 11月 decembro = 12月

※ en septembro は septembre と表すこともできる

■丁寧な勧誘の文

ボンヴォーレ

"Bonvole + 動詞の命令形 (-u)" で「～してください」という意味を表します。

ボンヴォーレ マンヂュ ラ クーコン

[例] Bonvole manĝu la kukon. (お菓子をお召し上がりください。)

ボンヴォーレ ヴォーク ミン ト モ コ

Bonvole voku min Tomoko. (私をトモコと呼んでください。)

ボンヴォーレ リペトゥ デノーヴェ

Bonvole ripetu denove. (もう一度繰り返してください。)

【単語】 tempo = 時期・時間 ankoraŭ = まだ forta = 強い pluvo = 雨
vento = 風 konkludo = 結論 lumo = 光 lumturo = 灯台
ĉi tien = ここへ denove = 再び・また

今月の動詞

ヴォーリ
voli

…しようと思う、…する意思がある、…したいと思う、欲する、欲しがる、欲しいと思う (他)

**世界と
話そう!**

- leciono 8 -

ミ ヴォーラス アクヴォン
Mi volas akvon.

私は水が欲しいです。

ミ ヴォーラス トウリンキ アクヴォン ヌン
Mi volas trinki akvon nun.

私は今、水が飲みたいです。

ミ ヴォーラス パローリ クン リ
Mi volas paroli kun li.

私は彼と話したいです。

ミ ヴォーラス ウーヰ ラ トランチャーロン ポル クイラード
Mi volas uzi la tranĉilon por kuirado.

私は料理に包丁を使いたいです。

ミ ネ ヴォーラス ウーヰ ラ トンディーロン
Mi ne volas uzi la tondilon.

私はハサミを使いたくありません。

チュ ヴィ ヴォールス トウリンキ テーオン
Ĉu vi volus trinki teon?

お茶を召し上がりますか?

■ volas + 動詞の不定形 (-i) で「～したい」という意味を表します。

※時制によって語尾が変わるのは文中で voli のみ

ミ ヴォーリス イーリ アル ラ フェスティヴァーロ
[例] **Mi volis iri al la festivalo.** (私は祭りに行きたかったです。)【過去】

ミ ヴォーラス イーリ アル ラ フェスティヴァーロ
Mi volas iri al la festivalo. (私は祭りに行きたいです。)【現在】

ミ ヴォーロス イーリ アル ラ フェスティヴァーロ
Mi volos iri al la festivalo. (私は祭りに行きたいと思うでしょう。)【未来】

■ 道具を表す接尾辞 -il-

トランチ トランチャーロ トンディ トンディーロ
[例] **tranĉi** (包丁で切る) — **tranĉilo** (包丁)、**tondi** (はさみで切る) — **tondilo** (はさみ)

ルーディ ルディーロ ヴェトゥーリ ヴェトゥーリロ
ludi (遊ぶ) — **ludilo** (遊具)、**veturi** (車・船等に乗って行く) — **veturilo** (乗り物)

フルギ フルギーロ スクリービ スクリビーロ
flugi (飛行機・鳥が飛ぶ) — **flugilo** (飛行機の翼・羽)、**skribi** (書く) — **skribilo** (書く道具)

セーギ セギーロ テーニ テニーロ
segi (のこぎりでひく) — **segilo** (のこぎり)、**teni** (手に持っている) — **tenilo** (取っ手)

【単語】 akvo = 水 trinki = 飲む nun = 今 paroli = 話す kun = ～と
uzi = 使う por = ～のために kuirado = 料理 teo = 茶 festivalo = 祭り

ア チ エ ー テ イ

açeti

買う

- lezione 9 -

ミ アチエーティス ドーモン

Mi a etis domon.

私は家を買いました。

ミ アチエーティス ドメートン

Mi a etis dometon.

私は小屋を買いました。

ミ アチェートス ド メー ゴ ン

Mi a etos domegon.

私はビルを買うでしょう。

キーオン ヴィ アチエーティス エン タイヴァーノ

Kion vi aĉetis en Tajvano?

あなたは台湾で何を買いましたか？

ミ アチエーティス タイヴァーナン テーオン

Mi a etis tajvanan teon.

私は台湾茶を買いました。

■小さなものを表す接尾辞 -et- / 大きなものを表す接尾辞 -eg-

※名詞、動詞、形容詞、副詞のいずれにも付く

[例] リヴェーロ rivero (川) — リヴェレート rivereto (小川) — リヴェレーゴ riverego (大河)

ウルポ (市) — urbeto (町) — urbego (大都市)

プローリ **plori** (泣く) — プローレーティ **ploreti** (しくしく泣く) — プローレーギ **ploregi** (泣きわめく)

ヴァルマ ヴァルメータ ヴァルメーガ
varma (あたたかい) — varmeta (ぬるい) — varmega (あつい)

■疑問詞 kio (何が)

「例」 キーオ デ エスタス Kio ĝi estas? (それは何ですか?)— ギ エスタス リブロ Gi estas libro. (それは本です。)

キーオン ヴィ ヴォーラス
Kion vi volas? (あなたは何が欲しいですか?)

ミ ヴォーラス ホーロイン ポル レーギ リブロン
— Mi volas horojn por legi libron. (私は読書する時間が欲しいです。)

ペル キーオ ミ ポーヴァス セルヴィ アル ヴィ
Per kio mi povas servi al vi?

(私は何によってあなたの役に立ちますか? =どんなご用でしょうか?)

【単語】 domo = 家 dometo = 小屋 (小さな家) domego = ビル (大きな家)

Tajvano = 台湾 tajvana = 台湾の teo = 茶 ġi = それ libro = 本 voli = 欲しい
por = 〜のための per = 〜によって povi = 〜できる servi = 役立つ al = 〜に

今月の動詞

ル デ イ
ludi

遊ぶ、戯れる、
(音楽・楽器を) 奏する、
(劇・役割を) 演じる (他)

世界と
話そう!

~ lezione 10 ~

ミ ルーディス カルトン クン リ
Mi ludis karton kun li.

私は彼とトランプをしました。

ミ ポーヴァス ルーディ ピアーノン
Mi povas ludi pianon.

私はピアノを弾くことができます。

ニ ルーディス サン ク タン ドウラーモン
Ni ludis sanktan dramon.

私たちは神劇を演じました。

シ ルーディス グラーヴァン ローロン エン ラ ドウラーモ
Ŝi ludis gravan rolon en la dramo.

彼女は劇で重要な役を演じました。

ニ ルードウ クーネ
Ni ludu kune!

一緒に遊びましょう!

チュ ニ ルードウ テニーソン
Ĉu ni ludu tenison?

テニスをしませんか?

■可能の表現

"povas + 動詞の不定形 (-i)" で「～できる」という意味を表します。

※時制によって語尾が変わるのは文中で povi のみ

ミ ポーヴィス ルーディ ギターロン
[例] Mi povis ludi gitaron. (私はギターを演奏できました。)【過去】

ミ ポーヴァス ルーディ ギターロン
Mi povas ludi gitaron. (私はギターを演奏できます。)【現在】

ミ ポーヴォス ルーディ ギターロン
Mi povos ludi gitaron. (私はギターを演奏できるようになるでしょう。)【未来】

■勧誘の表現

"Ni + 動詞の命令形 (-u) !" で「～しましょう!」という意味を表します。

"Ĉu ni + 動詞の命令形 (-u) ?" で「～しませんか?」という意味になります。

ニ マンヂュ クーネ ヴェスベルマンヂョン
[例] Ni manĝu kune vespermanĝon! (夕食を一緒に食べましょう!)

チュ ニ マンヂュ クーネ ヴェスベルマンヂョン
Ĉu ni manĝu kune vespermanĝon? (夕食を一緒に食べませんか?)

【単語】 karto = トランプ・カードゲーム kun = ～と povi = (～することが) できる

piano = ピアノ sankta = 聖なる dramo = 劇・ドラマ grava = 重要な・大切な

rolo = 役割 kune = 一緒に teniso = テニス gitaro = ギター vespermanĝo = 夕食

今月の動詞

ド ニ
doni

与える、渡す、もたらす、
(手を) 差し出す、
(名を) 付ける (他)

**世界と
話そう!**

~ leciono 11 ~

キーウ ドーニス アル ヴィ モ ヌー ヨン
Kiu donis al vi monujon ?

誰があなたに財布をくれましたか?

タ ケ シ ドーニス ゼン
— Takeŝi donis (ĝin).

— タケシが(それを)くれました。

リ ドーニス アル シ マー ノン
Li donis al ŝi manon.

彼は彼女に手を差し伸べました。

ニ ドーニス アル ラ カート ノー モン
Ni donis al la kato nomon.

私たちはネコに名前を付けました。

ラ インストウルイスト ドーニス プレレーゴン
La instruisto donis prelegon.

先生は講義をしました。

ミ ダン カス ヴィン プロ ヴィア ドナーツォ
Mi dankas vin pro via donaco.

あなたの贈り物に感謝しています。

■疑問詞 kiu (誰が)

キーウ エスタス リ リ エスタス ウーヌ エル ミーアイ アミーコイ
[例] Kiu estas li ? (彼は誰ですか?) — Li estas unu el miaj amikoj. (彼は私の友人の一人です。)

キーウ ヴェーノス アル ラ ウニヴェルサーラ コングレーソ
Kiu venos al la universala kongreso ? (誰が世界大会に来る予定ですか?)

スイニョーロ サトウ ヴェーノス
— S-ro Satou venos. (佐藤さんが来る予定です。)

キーウン ヴィ インヴィーティス アル ラ エクスクルソ
Kiun vi invitis al la ekskurso ? (あなたは誰を遠足に誘いましたか?)

ミ インヴィーティス ケルカイン コレーゴイン
— Mi invitis kelkajn kolegojn. (私は同僚数人を誘いました。)

■容器・国を表す接尾辞 -uj-

モーノ モヌーヨ カルト カルトウーヨ
[例] mono (お金) — monujo (財布)、 karto (カード) — kartujo (カードケース)

サーロ サルーヨ ヤバーノ ヤバヌーヨ ヤバニーオ
salo (塩) — salujo (塩入れの容器)、 japano (日本人) — Japanujo (日本 = Japanio)

【単語】 al = ~に mano = 手 kato = ネコ nomo = 名前 instruisto = 先生
prelego = 講義・講演 danki = 感謝する via = あなたの donaco = 贈り物・プレゼント
el = ~のうちで amiko = 友人 universala = 世界の kongreso = 大会
inviti = 招く・誘う ekskurso = 遠足 kelkaj = いくつかの、いく人かの kolego = 同僚・仲間

今月の動詞

レ ル ニ
lerni

習う、教わる、
学習する、学び取る、(他)

**世界と
話そう!**

~ leciono 12 ~

ミ レルナス エスペラントン
Mi lernas Esperanton.

私はエスペラントを勉強しています。

ミ エクレルニス エスペラントン アンタウ ウーヌ ヤーロ
Mi eklernis Esperanton antaŭ unu jaro.

私は1年前にエスペラントの勉強を始めました。

シ レルナス エスペラントン プリ ディリгентエ オル ミ
Ŝi lernas Esperanton pli diligente ol mi.

彼女は私より勤勉にエスペラントを学んでいます。

ミーア フィリーノ レルナス ダンツォン
Mia filino lernas dancon.

私の娘はダンスを習っています。

■ 動作 / 状態の開始を表す接頭辞 ek-

[例] dormi(眠っている) — ekdormi(眠りにつく)、paroli(話す) — ekparoli(話し始める)

koni(知っている) — ekkoni(知る・知り合いになる)、iri(行く) — ekiri(出発する)

pluvi(雨が降る) — ekpluvi(雨が降りだす)、pensi(思う) — ekspensi(思いつく)

Mi surpriziĝis, ĉar li ekridis subite. (私は彼が突然笑いだしたので驚きました。)

■ 比較の表現 A pli ~ (形容詞 / 副詞) ol B 「AはBよりも〜だ」

[例] Mi estas pli alta ol ŝi. (私は彼女より背が高いです。)

Esperanto estas pli facila ol la angla lingvo. (エスペラントは英語より簡単です。)

Mi forlasis hejmon pli frue ol hieraŭ. (私は昨日より早く家を出ました。)

【単語】 eklerni = 学び始める antaŭ = 〜前に jaro = 年 diligente = 勤勉に filino = 娘
danco = ダンス surpriziĝi = 驚く ĉar = 〜だから、〜ので ekridi = 笑いだす
subite = 突然 alta = (背が) 高い facila = 易しい la angla lingvo = 英語
forlasi = 離れる hejmo = 家 frue = 早く hieraŭ = 昨日